

05 調光時の配線

・マイクロピンホールダウンライトを調光点灯するには、専用の調光セットが必要です。各機器の寸法など詳細は調光セットの取扱説明書をご確認ください。

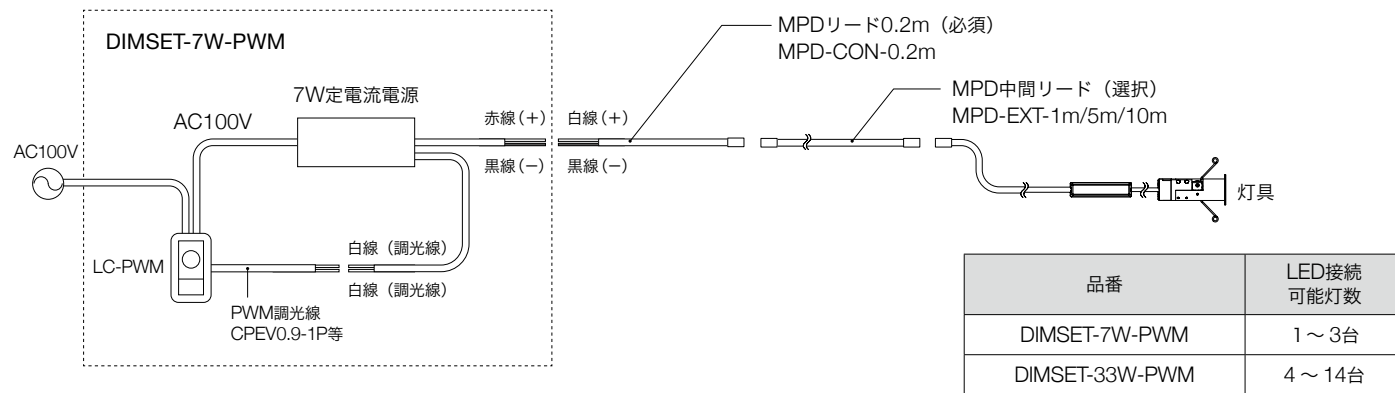
- ・LDCC-3W-700-REは調光できませんのでご注意ください。
- ・最大接続台数は使用する調光器により異なります。

※ 調光する場合、7W電源と33W電源は「調光カーブ」と「消灯ポイント」が異なる特性になります。同じ空間で設置される場合、同期しません。ご注意ください

トキスター調光器 (DIMSET-7W-PWM) を使用する場合の配線例

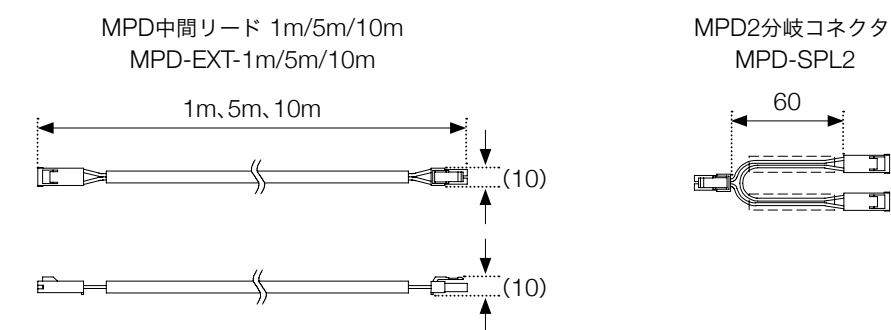
DIMSET-7W-PWMと灯具1台の調光の場合の配線例。

DIMSET-33W-PWMを使い灯具を複数台繋ぐ場合は、2分岐コネクタ (MPD-SPL2) を使用して拡張してください。「03電源と配線」を参照。



06 オプションパーツ

製品仕様 単位: mm



取扱説明書

MICRO PINHOLE DOWNLIGHT

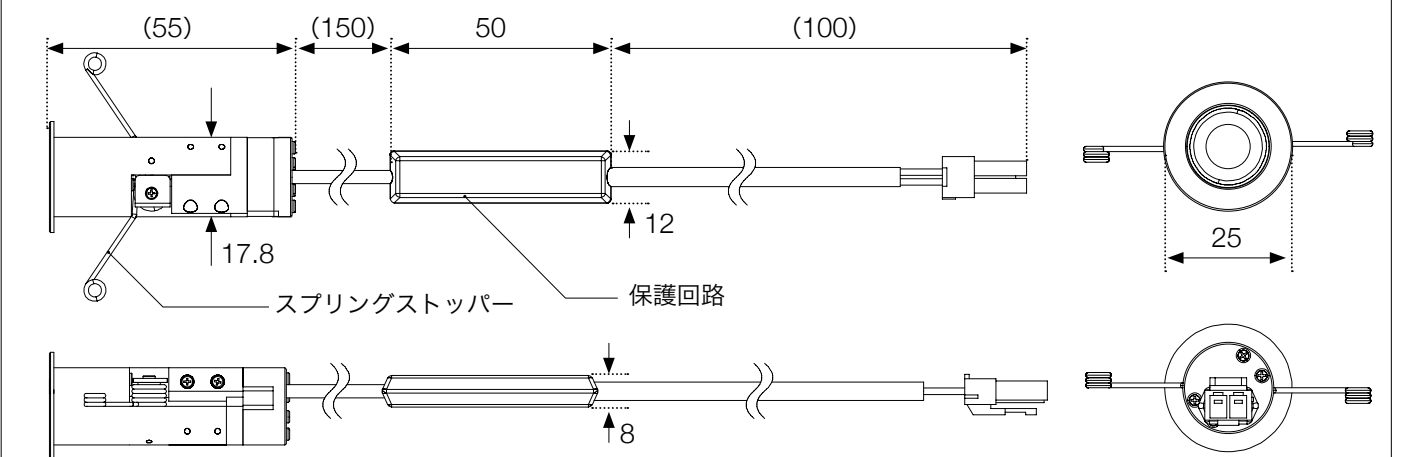
マイクロピンホールダウンライト

品番

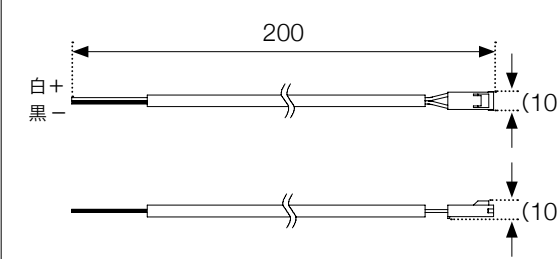
MPD01/02-□□K-□□□-□

光源色 | 配光 | 灯体色

製品仕様 単位: mm



MPDリード0.2m (必須 灯具には付属していません。) MPD-CON-0.2m



取付寸法



光源色

27K: 2700K
30K: 3000K

配光

16D: 16°
24D: 24°

トリム色

B: ブラック
W: ホワイト

| | |
|------|----------------------|
| 定格電流 | 700mA (定電流) |
| 消費電力 | 2.1W |
| 開口寸法 | Φ18mm |
| 適合板厚 | 9.5～25mm |
| 材質 | レンズ: アクリル 本体: アルミ |
| 製品重量 | 本体: 約40g |
| 演色性 | Ra85 |

01 ご使用前にお読みください

- ・本製品を安全にご利用いただくため、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みいただき、必ず保存してください。
- ・出荷案内書の記載内容と商品の種類および数量が正しいことをご確認ください。
- ・出荷時には慎重に梱包しておりますが、開封した時に万一製品が破損していた場合はすぐにお知らせください。
- ・灯具の取り付け、及び配線工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」、および、本説明書にしたがってください。(一般の方の電気工事は法律で禁止されています。取付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。)
- ・活線工事は絶対に行わないでください。通電状態で結線すると、LEDが破損します。
- ・分解、改造は行わないでください。製品保証対象外となります。
- ・LED製品には、LED素子の性能向上や素子製造時のばらつきにより、個々のLEDで発光色や明るさが異なる場合があります。
- ・絶縁測定器等は使用しないでください。故障の原因となります。
- ・照射距離が近い時や照射面の状態によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承ください。

2023.3.2

02 安全にご使用いただくために

本灯具は定電流700mA専用灯具です。AC100Vなど定格を超えた電圧がかかると、灯具が破損します。発煙・発火の原因となります。配線には十分に注意してください。

本灯具は一般屋内用器具です。下記のような使用環境、条件下では使用しないでください。



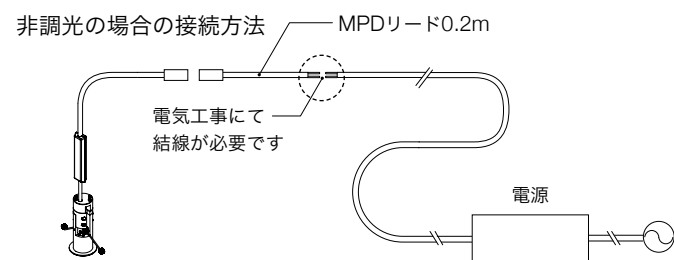
- ⓐ 周囲温度が0℃～40℃の範囲を超える場所
- ⓑ 可燃性ガス、腐食性ガスなどの発生する場所（シーリング材を密閉空間で使用した場合、ガスが発生する場合があります。）
- ⓒ 周囲湿度が15～85%RHの範囲を超える、あるいは結露が生じる場所
- ⓓ 浴室など湿気が多い場所
- ⓔ 粉塵が多い場所、振動が多い場所

※使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、弊社までお問い合わせください。

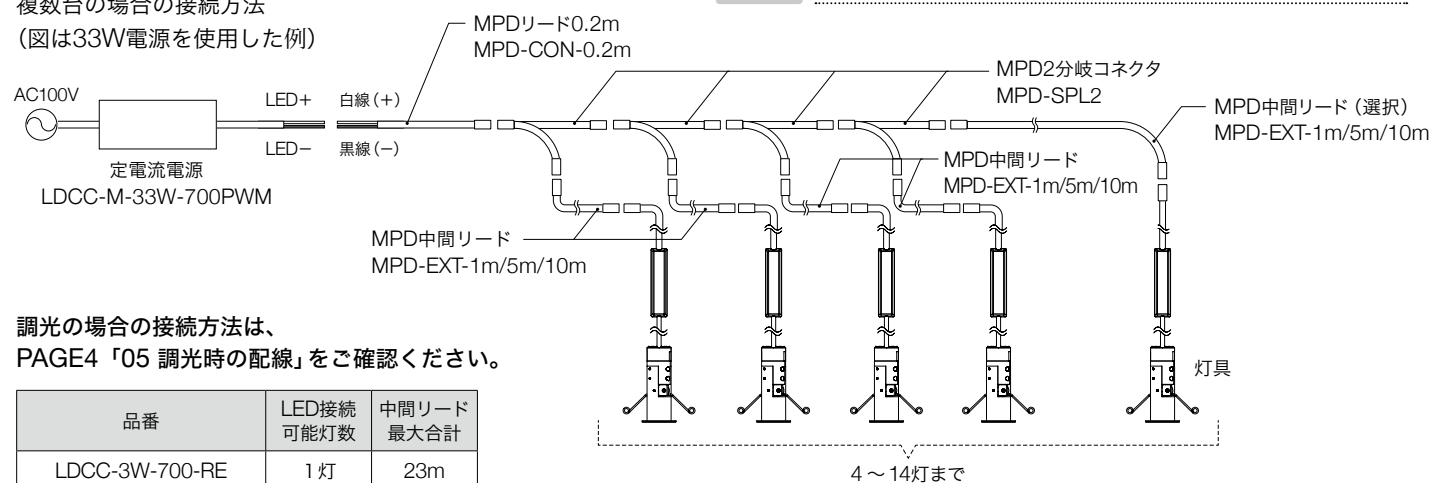
03 電源と配線

- ・マイクロピンホールダウンライトの点灯には、灯具本体とMPDリード0.2m、LED定電流電源が必要になります。
- ・灯具をMPDリード0.2mとコネクタ接続し、白線側を電源の+側と接続してください。
- ・分岐配線するときは、オプションのMPD-SPL2をご使用ください。MPD-SPL2を使用せずに並列配線すると定格電流が流れず暗くなります。MPD-SPL2の必要数を全て電源付近で連結してください。

- ・コネクタを接続する際は、カチッと音がするまでしっかり差し込んでください。
- ・1台の電源で複数のマイクロピンホールダウンライトを接続することも可能ですが、電源の最大接続灯数を超えないようにしてください。LDCC-M-33W-700PWMの場合、最大14台まで点灯が可能です。
- ・それぞれの電源での接続可能台数を必ずお守りください。
- ・コネクタを切り飛ばして、直接結線する事はできません。



複数台の場合の接続方法
(図は33W電源を使用した例)



調光の場合の接続方法は、PAGE4「05 調光時の配線」をご確認ください。

| 品番 | LED接続可能灯数 | 中間リード最大合計 |
|-------------------|-----------|-----------|
| LDCC-3W-700-RE | 1灯 | 23m |
| LDCC-7W-700PWM | 1-2灯 | 70m |
| LDCC-7W-700PWM | 3灯 | 23m |
| LDCC-M-33W-700PWM | 4-14灯 | 70m |

※MPD2分岐コネクタ (MPD-SPL2) と電源は、点検孔、またはアクセスが容易な場所にて設置、接続してください。
※灯具間の渡り配線 (送り配線) はできません。スター配線になりますので、灯具まではMPD-EXT-1m/5m/10mを使い、適宜延長してください。
※灯具～2分岐コネクタ間が、7mの場合の例
→MPD-EXT-5m + MPD-EXT-1m × 2本=7m



- ⓐ 電源の接続灯数を超えた数量の灯具を取り付けしないでください。
- ⓑ 活線工事は行わないでください。LEDが破損するおそれがあります。
- ⓒ 灯具コネクタの着脱は、100V電源を切った後、1分程度の時間を空けてから行ってください。LED定電流電源の内部回路に蓄積された電力 (解放電圧) によりLEDが破損するおそれがあります。
- ⓓ 本製品は、断熱材施工には対応していません。

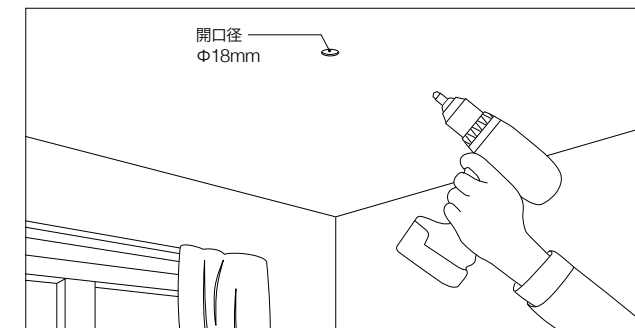
04 施工手順

マイクロピンホールダウンライトは開口寸法が小さい為に、通常のダウンライトのように先行配線工事を行う事が出来ませんのでご注意ください。熱や紫外線に敏感な物に照射する場合は、器具との距離や商品・展示物の温度に十分ご注意ください。劣化するおそれがあります。

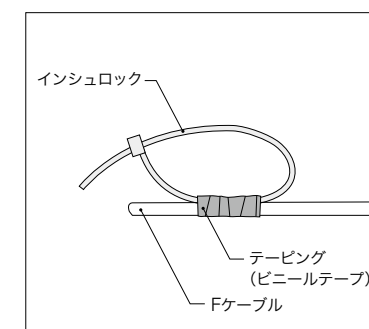
下記の弊社が推奨する施工方法をご確認ください。

点検孔または、施工箇所の近くに大きめの開口部がある場合

STEP 1 | Φ18mm のホールソーを使い天井を開口

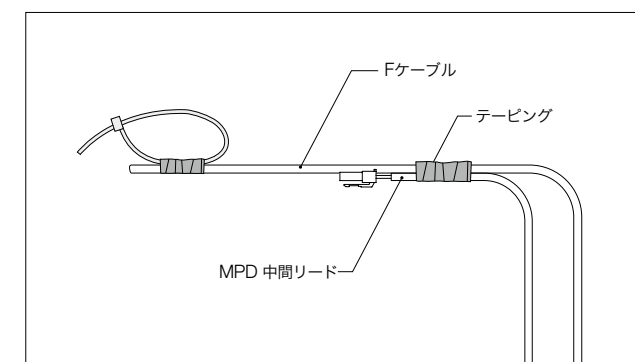


STEP 2 | 通線用の吊りもとを作成



インシュロックで輪を作り、Fケーブルの先端にビニールテープで巻きつけ、ケーブルキャッチャーで引っ掛ける為の吊りもとを作成します。これが通線の為のリーダーになります。ケーブル、インシュロックは明色系のものが視認性を高めます。

STEP 3 | FケーブルにMPD中間リードをテーピング

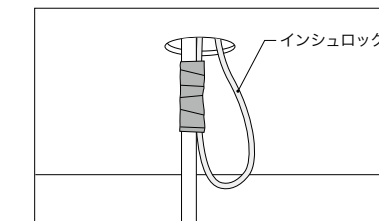


点検孔や大きめの天井開口部が無い場合

合番工事を推奨致します。

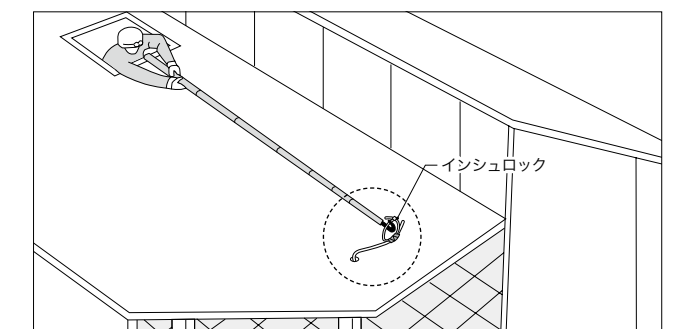
※LED用直流電源・調光用スレーバなどは、必ずメンテナンスが可能な場所に設置してください。

STEP 4 | 開口穴からループ側を挿入



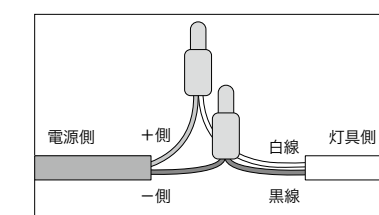
Φ18mm の開口穴からループ側を挿入して天井裏の任意の位置で立たせておく。

STEP 5 | ケーブルキャッチャーを使い、インシュロックを引っ掛ける



ケーブルキャッチャーを使い、インシュロックの輪に引っ掛け、MPD 中間リードを電源位置まで引いてくる。その際にΦ18の小口が崩れないようご注意ください。

STEP 6 | 専用電源と接続



灯具側リード線の白線を+側に、黒線を-側と接続してください。

STEP 7 | MPDのスプリングストッパーを上側に重ね、開口へ挿入

本灯具着脱の際、パネには大きな力がかかりますので、十分にご確認ください。